

(平成 29 年 5 月試験研究業務月報)

試験研究課題：水稲除草剤適用性試験

研 究

新規開発除草剤の実用化に向け 試験区を設置し処理を開始

当所では、(公財)日本植物調節剤研究協会から水稲用除草剤適用性試験を受託しています。この試験では、新規開発除草剤の効果や水稲への薬害などを調査し、実用化の可能性を検討します。

本年度は、直播栽培 4 剤、移植栽培 3 剤の検討を行うため、5 月 10 日に移植、5 月 12 日には直播を行い、田植当日に処理する試験区には散布処理を行いました。各剤とも水稲や雑草の生育に応じて散布処理時期を設定するため、処理の見落としがないように、観察と記録に重点を置き、試験を進めます。



試験ほ場と薬剤散布処理の様子

農林センター（丹後農業研究所）